

カヤバNEWS

神奈川県相模原市の伴走型オープンイノベーションプログラムに 採択されました

カヤバ(KYB)が、この度、2020年に発表した「スマート道路モニタリング」(2022年商標登録)の技術・サービスを題材に、神奈川県相模原市の伴走型オープンイノベーションプログラム「Sagamihara Innovation Gate」のホスト企業に採択されましたので、お知らせいたします。

伴走型オープンイノベーションプログラム「Sagamihara Innovation Gate」とは、新規事業開発や自社の課題解決に意欲があり、新たなビジネス展開にむけた実証事業の取組に挑戦するホスト企業(相模原市内の企業)を募集し、その取組に必要な技術・ノウハウなどを持ったパートナー企業を全国から募集・マッチングするものです。

【スマート道路モニタリング】

車両挙動の計測/分析技術にAI/IoT技術を融合させ、路面性状を自動診断する道路維持管理業務支援サービス。



カヤバは、今後も油圧技術を核に電動化やEV化をはじめデジタル技術を発展させて高付加価値製品を開発してまいります。

【関連情報】

- ・開発中の「スマート道路モニタリング」を商標登録 https://www.kyb.co.jp/media/tech_20221223.pdf
- ・スマート道路モニタリングを開発 https://www.kyb.co.jp/media/news_20201119_02.pdf
- ・カヤバ技報第 61 号 https://www.kyb.co.jp/technical_report/data/no61j/technology_02.pdf

【本件に関するお問合せ先】 基盤技術研究所情報技術研究室 TEL:042-745-8115

以上